



みどりの里

宇奈月小学校だより

第12号

令和4年3月10日

目指す子供像 うんとかがえる子 なかよくする子 つよいからだの子 きれいなこころの子

黒部市立宇奈月小学校 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山205番地1

TEL(0765)65-2288 FAX(0765)65-2800

URL

<http://www.tym.ed.jp/sc13/>

E-mail

unazuki-es@tym.ed.jp

新たな一步を踏み出す勇気と希望を

校長 金三津 ひろみ

2月25日(金)、「6年生を送る会」を開催しました。この日まで子供たちは、「かがやく6年生～楽しく笑顔で感謝をとどけよう」のスローガンのもと、準備や練習をがんばってきました。

6年生を送る会当日。生活教室前廊下で、2年生が心を込めて似顔絵を描いた首飾りを6年生一人一人にプレゼントするところからプログラムはスタートしました。自分のつくった首飾りを6年生に掛ける2年生の嬉しそうな笑顔と、2年生の気持ちを受け止め、しっかりと首にかけてくれた6年生の少し照れくさそうな笑顔が広がり、何とも言えない温かい雰囲気になりました。



いよいよ、6年生の入場です。手には、4年生が贈ってくれたプログラム入りの招待状。「はじめの言葉」の後、3年生の「楽しくよさこい ～届け、6年生へ～」から、ステージ発表が始まりました。「よさこい」は、6年生が3年生のとき、6年生を送る会で踊った思い出の出し物だそうです。3年間の月日の長さや、その間の自分の成長を実感しながら見ていたに違いありません。

1年生の「6年生との思い出ベスト3」は、小太鼓とシンバルでランキング発表を盛り上げる工夫や、「赤白上げゲーム」で、1年生の指示を聞いて6年生がゲームに挑戦する演出が楽しく、6年生も大盛り上がりでした。思い出第1位は「お世話になったこと・教えてもらったこと」でした。「わたしたちが6年生になったら、自分たちがしてもらったように、1年生に優しくしたいです」という1年生の言葉を聞き、6年生からの優しさのバトンがしっかりと受け継がれていることを感じました。

5年生の発表は劇「思い出太郎」。6年生が入学してからの様子をユーモアたっぷりに演じる様子に6年生は大笑いでした。発表の最後には、5年生からのお祝いとお別れのメッセージが贈られました。この1年間、委員会活動や運動会の応援団、鼓笛隊等で一緒に活動し、一番近くで6年生の姿を見てきた5年生です。「今年1年間、委員会活動や学校行事を一緒にさせてもらいました。みなさんの素晴らしい仕事ぶりをお手本にして、来年は僕たちが宇奈月小学校を引っ張っていきます」という力強い言葉を聞き、嬉しくなりました。何よりも、この6年生を送る会の準備や進行、後片付けに取り組む5年生は、正にその言葉どおりの頼もしい姿を見せてくれました。よい手本、目標となる姿が身近にあることが子供たちを大きく成長させることを改めて実感しました。

最後は、6年生からのお返しの発表です。合唱や大きな声での呼びかけができない中、また、合奏で使える楽器にも制限のある中で、各学年へ贈る演奏とメッセージを少人数のグループ単位で担当するという工夫はさすが6年生と思えるものでした。「1年生の皆さんへ」から始まり、「全校の皆さんへ」までの6曲の合奏と心のこもったメッセージを在校生全員が真剣に聞き、みんなで忘れられない大切な時間を共有することができました。

子供たちにとって節目となる行事や出来事は多くありますが、中でも「卒業」「進級」は最も大きな節目です。この節目に、積み重ねてきた日々を振り返り、自分なりの成長を実感することで、一人一人が新たな一步を踏み出す勇気と希望をもつことができる学年の締めくくりをしたいと思います。

《笑顔と感謝の「6年生を送る会」の一コマ》



4年生が招待状を渡しました



卒業生入場

2年生がつくった首飾り



3年生「楽しくよさこい ～届け、6年生へ～」



1年生「6年生との思い出ベスト3」



赤白ゲームで大盛り上がり!



なわとびを教えてくれてありがとうございます
おかげで上手になりました

5年生「思い出太郎」



5年生からのメッセージ

6年生からのお返しの合奏とメッセージ



《4年「サケの放流」活動を行いました》

3月9日(水)黒部川内水面漁業協同組合宇奈月支部のご協力で、4年生がサケの放流活動に取り組みました。

始めに、サケの一生や放流の意義等について説明していただき、現在約1gの稚魚が4、5年後には4kgほどに成長して再び黒部川に戻ってくること、戻ってくるのは1000匹に1匹~10匹ほどであること等を知りました。「サケはどうして生まれた川に帰って来られるのですか?」「生まれた川に戻らないサケもいますか?」等、子供たちの疑問にも答えていただき、大変勉強になりました。

その後、黒部川河川敷へ移動して、体長5cmほどの稚魚約1万匹を放流しました。子供たちは、「大きくなって帰ってきてね」と声をかけながら、バケツに入った稚魚を優しく放流しました。

5年の社会科「わたしたちの生活と食料生産」では水産業に関する学習をします。この体験を通して気付いたことや教えていただいたことを今後の学習に生かしていきたいと思えます。



《第2回学校評議員会を開催しました》

2月22日(火)第2回学校評議員会を開催しました。

今回は、会合に先立って、学校評議員の皆さまに授業の様子を参観していただきました。タブレットを使って学習している様子や版画や水墨画制作に取り組む様子を興味深く参観され、「教師が説明し、子供が聞くという授業ではなく、子供自身が能動的に学習していた」「子供たちがタブレットを自然に使っていることに驚いた」等の感想をいただきました。

その後、アクションプランの成果や課題を踏まえた評価、保護者アンケートの結果、2学期以降の教育活動における子供たちの様子を写真も交えて紹介しました。後半の協議では、評議員の皆さまから学校運営について様々なご意見をいただきました。いただいたご意見は、全教職員で共有し、来年度以降の学校運営に生かしていきます。主なご意見をお知らせします。

大橋 朋子さん	人権擁護委員
岡田 千春さん	浦山公民館主事
竹山 繁夫さん	内山自治振興会長
中 佳美さん	放課後児童クラブ主任指導員
百石富士雄さん	主任児童委員
森下 泰行さん	宇奈月小学校後援会長
湯口 麻依さん	宇奈月小学校PTA会長

【学校評議員の皆さま、ありがとうございました】

◎アクションプラン1(タブレットを活用した問題解決的な学習や新聞を活用した学習について)

- ・欠席、出席停止の場合に児童がオンラインで授業に参加できるのはよい。今後は休校等で、全校児童が一斉にオンライン授業を行った際に問題がないか、試行し、対策を講じてほしい。
- ・コロナ禍で、子供たちの話し合い活動や発表の場面が減っていることが学び合いの充実という面からも心配である。今後は、ICTの機能(リモートによる交流、動画の録画・再生等)を生かしながら、子供たちの表現力も身に付けさせてほしい。
- ・宿題でタブレットを使用する頻度が多くなることが想定され、今後、長期休業期間中には、放課後児童クラブでのタブレットの使用についても検討する必要がある。Wi-Fiの整備や使い方についても考えていかなければならない。

◎アクションプラン2(温かい言葉「あさがおさいた」を広げる時間の実施について)

- ・子供同士が前向きな言葉を掛け合って生活することはとてもよい。今後も、「あさがおさいたタイム」を継続して実践し、子供同士が互いのよいところを「認める」「伝える」「広げる」ことを大切に学校生活を過ごしてほしい。

- ・ほめて育てることによりよいところを伸ばすことが子供たちの意欲の向上に繋がる。
- ・発表の苦手な子も話せる場を増やすとよい。
- ・いじめを認知しているとのことだが、今後も、子供たちがいじめについて伝えやすい環境をつくってほしい。また、いじめも含めてトラブルを認知したときは、早期に家庭に連絡し、家庭と協力して解決に当たることが大切である。

◎アクションプラン3(ゲームやメディア使用の目当てをもたせる取組の実施について)

- ・メディア・コントロールデーの取組では、子供たちが自分で考えた目当ての達成を目指している。中には、容易に達成できる目当てを設定している子供もいると思われるが、個々の目当ての妥当性についてはあまり問題とされていない。子供たち自身で話し合い、学校、学級全体で「〇分以上はしない」等、目標を統一して取り組むことについても検討するとよい。
- ・メディアとの距離の取り方や正しい付き合い方を知ることが大切である。来年度は、メディア・コントロールの具体的な方法を身に付けるための手立てを考えていくとよい。
- ・今年度、教師の目標は達成したが、次年度はどうするのか検討していくとよい。子供の姿で目標を設定することも必要だと思われる。
- ・コロナ禍でもあり、体力面の低下が心配である。体力向上等、体力面での取組もできるとよい。

◎その他

- ・PTA で実施した制服・体操服の譲渡会に関して、保護者以外でも、不要の制服・体操服があり、協力したいという家庭もある。できる範囲で地域にも呼びかけてはどうか。
- ・駐車場の白線の消えかかった部分について、市教委へ問い合わせたところ、元々塗られていた通りに塗るのであれば塗り直しも可とのこと。スポーツ少年団や体育館の夜間開放利用者等も駐車場を使用していることも考慮し、地域とも連携して整備を進めていくとよい。

《3月・4月の主な行事予定》

3月	15日(火)	卒業祝い品贈呈式、卒業証書授与式予行(5・6年)	1~4年生は教室にて、オンラインで卒業式の様子を視聴します。
	16日(水)	卒業証書授与式前日準備、6年給食最終日	
	17日(木)	卒業証書授与式(給食なし)	
	21日(月)	《祝：春分の日》	
	22日(火)	地区児童会、集団下校 新入児童電車通学練習会	
	23日(水)	1~5年給食最終日	
	24日(木)	修了式(給食なし)	
	25日(金)	学年末休業	
	4月	6日(水)	
7日(木)		2~6年給食開始	
8日(金)		令和4年度入学式(給食なし)	
22日(金)		学習参観、学級・学年懇談会、PTA 総会(午前)・・・予定です	

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、変更となる場合があります。

《安全な登下校への協力お礼》

3学期は、降雪、積雪等、悪天候の日が多く、度々、臨時の集団下校を実施しました。教育安全メールでの急なお知らせにもかかわらず、迎えに来ていただくなど、ご配慮いただきありがとうございます。また、駐車場内でも、「一方通行」や「県道側への前向き駐車」等のルールに従い、周囲の安全を十分確認して駐車・走行していただいたおかげで、これまでのところ事故もなく、無事に過ごすことができています。

今後も、子供たちの安全な登下校のため、引き続きご協力をお願いします。